市債(借入金)残高

られます。市債は、主に道路やによる借入金の増加などがあげらの大雨による災害の復旧事業要因として令和4年8月3日か 金です。 います。 き、世代間の公平性を考慮して 人々にも費用を負担していただ 設などの建設費用のための借入 学校など長期間利用. 市債の発行に 一般会計の市債残高の増加の していく施

 \bigcirc

市債借入残高	令和5年度末	令和4年度末
一般会計	323億6,664万円	322億8,319万円
情報通信事業	3,733万円	2,902万円
蒲萄スキー場	9,635万円	7,658万円
上水道事業	48億2,226万円	48億7,891万円
簡易水道事業	14億7,158万円	15億 789万円
下水道事業	279億7,874万円	294億9,612万円

特別会計

特別会計決算額	歳入	歳出
土地取得	1億6,403万円	1億6,403万円
情報通信事業	2億6,737万円	2億5,582万円
蒲萄スキー場	7,254万円	6,996万円
国民健康保険	58億1,594万円	57億4,972万円
後期高齢者医療	8億2,178万円	8億 594万円
介護保険	86億2,678万円	83億3,824万円

計です。 計で黒字となって 係る経費を支出するため、収入を主な財源として、事 ら資金の繰り る場合には、 あたり必要な財源に不足が生じ 会計とは別に収支を管理する会 行う場合にその事業で得られる 特別会計では、事業の実施に 特別会計の収支は、 特別会計とは、 り入れをして財源の一般会計や基金か います。 特定の事業を 全ての会 事業に 一般

健全化判断比率

けて市議会に報告されています。た。また、監査委員の監査を受の比率で基準を下回っていまし 化に関する法律」により、 測るもので、 率」を公表. 下水道事業)の と公営企業部門 に基づいた「健全化判断比率」 この比率は、 「地方公共団体の財政の健全 します。 令和5年度は全て 財政の健全度を (上水道事業や 「資金不足比

				(単位:%)
健全化判断比率	令和5年度	令和4年度 (参考)	早期健全 化基準	財政再生 基準
実質赤字比率	_	_	12.32	20.00
連結実質赤字比率	_	_	17.32	30.00
実質公債比率	12.0	11.7	25.0	35.0
将来負担比率	75.6	78.8	350.0	

補填を行っています。

資金不足比率

(出法	•	0/
(半江	•	7/0

			(半位・/0)
資金不足比率	令和5年度	令和 4 年度 (参考)	経営健全化基準
上水道事業	_	_	20.00
簡易水道事業	_	_	20.00
下水道事業	_	_	20.00

しています。 全ての会計で資金不足はあり です。 状態の悪化の度合いを示す比率水道事業などの公営企業の経営 この比率は 上水道事業 や

一般会計

使用料および手数料 -2782万円減少しました。は6億6538万円減少、国4億2885万円増加しまし その他 44億262万円 ■主に県支出金、 3億2,783万円 総額は前年度と比べて、 県支出金が6億954 国庫支出金は減少 10.1% しました。 分担金および負担金 4億6,434万円 1.1% 諸収入 14億7,063万円 地方交付税 3.4% 155億9,551万円 36.1% 譲与税・交付金など-21億6,936万円 市債が増加、 歳入 5.1% 432億2,030万円 、国庫支出金は4億ました。地方交付税 市債 2億8838万円 36億990万円 8.3% 地方交付税、 40億2,951万円 65億1,940万円

国庫支出金 15.1% 46億3,120万円 10.7%

15年度

井巳

り、「黒字」となりました。べき財源(繰越事業の財源)を差し引いた収支(実質収支)は、32億994.6万円で、差し引くと35億8924万円となりました。その額から、翌年度令和5年度の一般会計は、歳入総額432億2030万円、歳出総額39.

74万円となり6億310

6

圓財政課財務管理室(☎75-8922

チン接種事業費の減などにより、6億8289万円減少 21万円増加しました。 は中学校施設や体育施設の改修工事などにより、 らの復旧事業などにより、 土木費は除排雪経費の減などにより、 ■主に災害復旧費、 災害復旧費は令和4年8月3日からの 教育費が増加、 衛生費は新型コロナウイ 8億8356万円増加、 衛生費、 5 億 1 大雨による災害か 土木費は減少 42万円減少 -ルスワク 3 億 7 教育費 9

しました。 総額は前年度と比べて、 億6431 万円の減額となり

24億4,875万円 6.3% 21億5,650万円 108億4,211万円 衛生費 27.4% 28億6,388万円 7.2% 歳出 農林水産業費 396億3,106万円 29億3,414万円 7.4% 総務費 31億8,517万円 8.0% 46億483万円 11.6% 34億5,680万円 36億1,110万円 災害復旧費 9.1% 35億2,778万円 8 9%

用語の説明

	- 用語
【歳入】	
地方交付税 国税の一部から市に交付されるお金	
市 税 市民税や固定資産税など市民の皆さんからの税	金
国庫支出金特定の事業の経費に充てるため、国から交付さ	れるお金
県支出金 特定の事業の経費に充てるため、県から交付さ	れるお金
市 債 国や金融機関から借り入れるお金	
譲与税・交付金など	
地方消費税の一部を人口などで案分して国から交付された	お金など
諸 収 入 保育園副食費などどの区分にも属さないお金	
分担金および負担金	
保育園入園者負担金・学童保育利用料・各種検診負担金などに	よるお金

金 使用料および手数料

各施設の使用料・証明手数料などのお金

【歳出】 民 生 費 高齢者や障がい者福祉、医療、子育てなど 木債 道路、河川、公園の整備・管理など \pm 費 公 費 市の借金(市債)返済にかかる経費 災害 復旧費 災害からの復旧にかかる経費など 育務 学校教育、公民館、図書館、スポーツ振興など 教 費 総 費 市役所の運営、まちづくり、防犯、選挙など 農業用施設、林道、農業振興など 農林水産 業費 衛消そ 生防の 費費 健診、予防接種、ごみ収集処理など 消防、救急、防災対策など 他 議会費・労働費・商工費・諸支出金の支出金

2024.11.1 市報むらかみ 市報むらかみ 2024.11.1